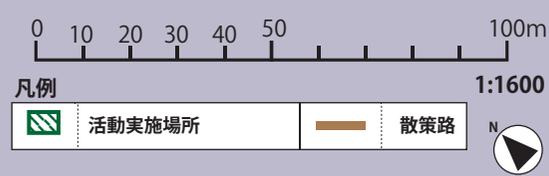


保全活動日記 vol.29

2019年2月3日(日)

● 保全活動実施報告

- 参加人数：39名（うち泉大津高校生徒9名、大阪府立大学学生1名）
- 実施日：2019年2月3日(日)
- 時間：9時00分～12時00分
- 天気：くもり
- 活動内容：耕作地から大野池に向かう山裾の園路のネザサの刈り取りや、ツツジ林の下草刈りを行いました。また、2018年4月にネザサを刈り取った尾根沿い草原エリアで再度ネザサの刈り取りを行いました。



「思ったより作業は大変」「また来ます」など活動後に感想を発表する泉大津高校の生徒のみなさん

●続報 竹ベンチプロジェクト！



●「竹ベンチプロジェクト」

『信太山丘陵市有地で間伐した竹を活用して、休憩できるベンチ作る』という趣旨で、環境保全活動に参加する市民のアイデアから始まったものです。この春に竹ベンチの試作ができるように、必要な知識や技術などいろいろなことをみんなで学ぶ予定です。



4人連携して竹をヒモで固定中

今回はリーダーが製作した竹ベンチの模型で、仕上がりイメージしながら、4人一組のチームごとに協力して竹ベンチの試作に取り組みました。



ベンチ（左）とテーブル（右）の模型



1月に竹の結び方を習得したので、スムーズに組み立てられました。



結んだヒモがほどけて、バラバラになるチームもありました。



傾いていないか入念にチェック。



試行錯誤の末、ようやく竹ベンチが完成。

●ミニ自然観察会！

当日、環境保全活動に加えて、NPO法人信太の森FANクラブ田丸氏が、泉大津高校の生徒達に信太山丘陵市有地の湿地の植物を観察しながら解説を行いました。



湧水などで生育している食虫植物：コモウセンゴケ



色々な種類がある湿地の植物について解説する田丸氏



各グループで、座っても竹ベンチが揺れたり、壊れたりしないか確かめました。



▼「信太山丘陵市有地」についての詳しい情報は、市のホームページをご覧ください。

＼以下のワードで検索／

信太山丘陵市有地

検索

＼QRコードで読み取り／

